

日ラ射 022 発第 028 号
2022 年 6 月 11 日
公益社団法人日本ライフル射撃協会
専務理事 袴田登喜造

加盟団体 各位

銃器実包の適切な管理の徹底について（通達）

今般、銃器の遺失事案がありました。電車内の網棚に置き、目的駅で下車してから銃を持っていないことに気づき、直ちに駅事務所へおき忘れを伝えるとともに所轄署に連絡して、幸いなことに銃は駅務員によって回収され現在、警察署で保管されています。

網棚に置いたことは自己の支配し得べき状態にないことであり、銃器の所持者としての自覚が欠如していたと言わざるを得ません。

加盟団体におかれましては、年少者、低年者、成年にかかわらず、すべての会員へ心構えや注意の指導をお願いします

- 競技者は、銃砲による危害防止義務を果たすという社会的責任のあることを再確認すること
- 法令の定める保管方法等を厳守すること
- 運搬は必要性・方法について危害防止の観点から十分な検討を実施すること
- 万一、亡失・盗難があった場合には、直ちに警察に届け出ること

指導の具体例

【携帯時】

- 電車などの時は常に手で持つ、体に密着させる
網棚に置かない、ドアや手すりに立て掛けない
- 車内で腰かけても眠らない
実包を入れたカバンは膝の上に乗せる、銃ケースは脚の間に挟むなど

適宜、状況に合わせてご指導ください